

## 目 標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

# SEA IWAKI

いわき経済同友会

## 3 つの目的

- 1つ よい社会をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

7月号/2016年7月1日発行

6月14日(火)  
18:30~

## 6月通常例会

会 場 いわき生涯学習プラザ  
懇親会 いわきワシントンホテル  
椿山荘

演題「これからの観光戦略 日本版DMOについて」

講師 観光・地域マネジメント研究所 NPO法人グローバルネットワーク 理事長 大社 充 様  
(元京都大学アメフト部QB)



## 講演会内容

皆様こんばんは。ご紹介頂きました大社たいしゃと書いて“おおこそ”と呼びます。父親の出身は香川県さぬき市で、日ハム創業者の大社おおこそ氏とは同じ讃岐です。

実は昨年、小野潤三氏と共に勉強会を開かせて頂きました。

日本版 DMO というのは地方創生本部の主導で観光庁並びに各省庁連携のもとに、観光地域振興の核として活動する組織をつくらうという流れで今活動しております。早速ですが、皆さんに知っておいて頂きたいことを最初にお話します。まず観光というものの形が、この10年15年で大きく変化をしました。かつて日本国内の観光振興をはかる最大の主役というか、ドライビングフォースはだれか？それは間違い無くマーケットサイドの顧

アツサイが贈られました

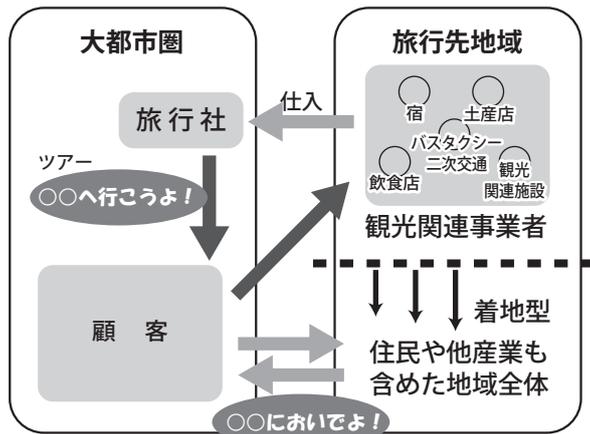
## ◆ 誕生月プレゼント



左から 竹下康熙さん(6月19日生)、  
安島代表幹事、赤峰啓之さん(6月26日生)

客さんでした。

### ●発地主導型から地域主導型観光への転換



ところが、団体のお客さんがへり、個人、小グループ客が増え、さらに、90年代以降インターネットの普及により情報が溢れ、観光客が地域の人たちの文化に触れたい、などの要望が出てきました。この為観光関連の事業者だけでなく、住民や他の産業も含めた地域全体で受け入れる着地型観光へ変わりました。もう一つは地域の宿屋、土産店、観光関連施設、バス、タクシー二次交通、飲食店の皆さんが“まちづくり”に取り組むようになったことが二つの大きな変化です。

実は、現在の安倍政権にとっても“観光”は大きな政策課題となり大変力を入れております。特に右肩上がりの産業の無い中で、1兆円規模で消費が拡大している海外からのお客様が日本に来ております。

ところが日本国内の旅行はどうなっているのか？バブル崩壊以降、最盛期の平成1、2年から減り続け現在は横バイの状態。これからの人口減少でマーケットは縮小の予想。ただ全国に3ヶ所だけは下げ止まっている温泉地があります。群馬県草津温泉、兵庫県有馬温泉、大分県別府温泉です。旅館のおじさん、観光関連事業者の皆さんが一丸となり“まちづくり”に努めています。

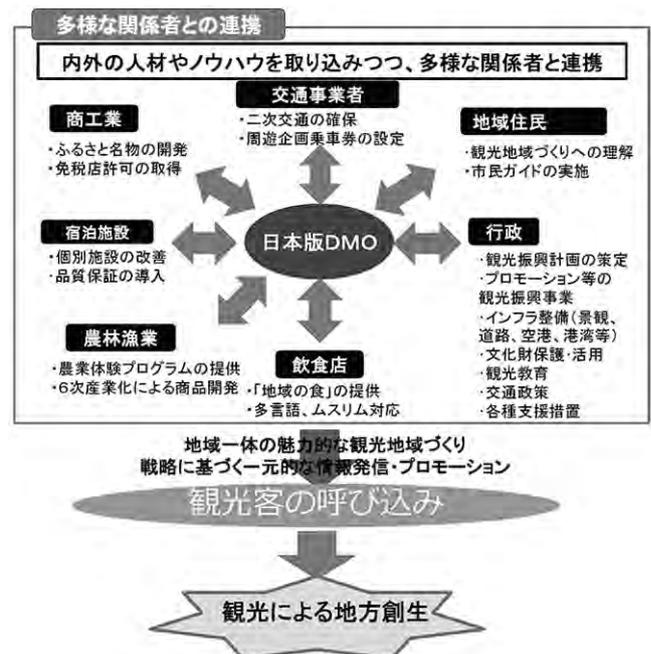
#### 「観光が分断から統合へ」

観光関連企業、業者メインのまちづくりから地域の皆さんが参加して“観光のまちづくり”をやっているというコンセプトに変わりました。これがここ10年位の変化です。“住んでよし、訪れてよしの国づくり”いくら観光客が来てもそこに暮らす地域の皆さんがハッピーでないと意味がない。まちに暮らす人が誇りをもち、喜々と楽しく暮らすことが観光立県の重要な要素であると思います。まちの中を回遊するしくみ、まちでお金をおとしてもらい、地域の資源を商品化して、来訪者に提供していく仕組みをつくり、地域全体で観光振興をしていく必要があります。

また観光による経済効果を分析し、地域内に入ってきたお金を地域内にまわし地域の経済を大きくしてい

くのも必要な要件です。

### 日本版DMO



### ●制度概要

#### 概要

- 日本版DMOの候補となりうる法人を観光庁に「登録」
- 登録された法人(日本版DMO候補法人)に対して、関係省庁連携支援チームを通じて支援。

#### 目的

- ①取組目標・水準の提示による日本版DMOの形成・確立の促進
- ②日本版DMOの形成・確立を目指す地域の情報を共有することによる支援の重点化
- ③日本版DMO候補法人の間の適切な連携を促すによる各法人間の役割分担がされた効率的な観光地域づくり

#### 登録の枠組み

【登録対象】地方公共団体と連携してマーケティングやマネジメント等を行うことにより観光地域づくりを担う法人

【登録の区分】対象エリアの広さに応じた3区分で登録

#### ○広域連携DMO

- ・複数都道府県にまたがる区域(地方ブロック単位)を一体とした観光地域として、観光地域づくりを行う組織

#### ○地域連携DMO

- ・複数の地方公共団体にまたがる区域を一体とした観光地域として、観光地域づくりを行う組織

#### ○地域DMO

- ・原則として、基礎自治体である単独の市町村の区域を一体とした観光地域として、観光地域づくりを行う組織

大社充氏を囲んで懇親会



## 6月グループ会報告

### 第1グループ会

- 日 時 6月21日(火曜日) 18:30～
- 場 所 いわき建設会館

「高松丸亀商店街を中心とした地域活性化の勉強会」  
 当会員の小野潤三様に、大変多くの内容を短時間で、端的に解説して頂きました。  
 成功事例として、重要なポイントがある事がわかり、研修の目的が明確化されました。

### 第2グループ会

- 日 時 6月23日(木曜日)18:00～
- 場 所 いわき建設会館



#### 1. 議題

- ①同友会目的の変更について
- ②前月の振り返り
- ③育成のためにやるべきこと検討
- ④グループ主催勉強会について
- ⑤担当例会について

#### 2. 内容

- ①目的の変更について 一部字句修正を確認して変更については了解。
- ②前月の検討事項の確認を実施した。
- ③育成のためにやるべきことを検討した
- ・参加者の意見及び取組み内容を確認

- a)TOPが将来の方向性を明確に示す
- b)環境づくりをする c)評価をする
- ④接遇の必要性を担当者のみならず上司に理解してもらえらる研修の検討(講師調整する)
- ⑤担当例会の進め方等の調整を行う。

### 第4グループ会

- 日 時 6月25日(土曜日)8:30～
- 場 所 栃木方面



- 今回は、8名にて予定のコースを巡ってきました。
- 1.栃木県那須烏山市・下野の国十一番札所のお寺です。延暦23年(803年)に創立。市文化財指定の本尊千手観音像、県文化指定の天蓋等多数の文化財が収められています。本堂の裏には小説「蛇姫様」のモデルとなったお志賀姫のお墓があります。
  - 2.龍門の滝は、江川にかかる、高さ約20m巾約65mの滝で、中段には男釜と女釜と呼ばれる二つの縦穴があり、この男釜に住むとされている『龍』の伝説が名称の由来。
  - 3.あゆの里にて、あゆ定食を頂きました。直前まで生きていた鮎のフライ、塩焼き、お刺身、あゆご飯など本当に新鮮で、美味しくいただきました。
  - 4.どうくつ酒造は、那須烏山市の近代遺産です。この洞窟は、第2次世界大戦末期に戦車を製造するため山裾に半地下式工場として建造された地下工場跡です。

現在は(株)島崎酒造が借り受け、年間洞窟内温度は平均10度と清酒の熟成には、最適温度にあると共に、酒質の変化を最小限に抑えられ美味しく熟成するそうです。

5.やまあげ会館は、450年以上の歴史を誇る、国指定重要無形民俗文化財の山あげ祭りをミニチュアや映像で紹介している会館です。

山あげ祭りは、道路上100mにも及ぶ舞台が設置される絢爛豪華な野外劇です。烏山和紙を使い舞台の背景を「はりか山」大山、中山、前山や館、橋、波などを作り、舞台の進行に伴い様々に変化するそうです。

6.道の駅みわに立ち寄りました、ここは、新鮮な野菜類が安く地元の方々、観光客など多くの方々が利用する道の駅です。



●四国先進地視察研究会

■日 時 6月28日(火)～30日(木)

■場 所 徳島・香川・愛媛

茨城空港より神戸に入り淡路島を通り徳島へ

\*大塚国際美術館は、世界の名画、礼拝堂の天井画などの世界初の陶板画美術館

世界中の名画を真近で観る事が出来ます。「最後の晩餐」は、修復前と修復後が一室に展示されており実際には体験できない空間で感動しました。

\*大塚グループ様のご厚意で、鳴門海峡を眼下に「ホテル RIDGE カリフォルニアテーブル」にて米国カリフォルニア州を代表する「リッジワイン」を徳島の食材を活かした料理と共に味わいました。

\*香川県丸亀商店会では、香川県では、高松丸亀町商店街振興組合理事長 古川康造様に講演をして頂きその後実際に町中を案内して頂きました。素晴らしい街づくりにいわきの将来を想像しました。

\*愛媛県今治市では、JA おちいまばりの農産物直売所「さいさいきて屋」を中心とする施設を見学いたしました。直売開発部直売開発課課長 木原嘉文様にさいさいきて屋の開設当初からのお話をして頂きました。

\*今治を代表する日本食研株式会社 大沢一彦会長様に創業当初からのお話を頂きました。

CM で話題の宮殿工場は、今後のユーザーニーズに対応できるシステムを考慮して造られていました。昼食は、会社内でスペイン料理を美味しく頂きました。

今回の研修で、様々な先進事例を体感し今後の街づくりに活用していきたいと思えます。

参加者数 19名

新入会員紹介



よし なり かず お  
吉 成 和 雄

吉成物産株式会社  
代表取締役  
業種/業務用食品卸売業  
会社所在地 〒974-8241  
いわき市山田町遠木22番地  
趣味/読書、ゴルフ



き むら ひで つぶ  
木 村 秀 禎

株式会社ドーム  
チームリーダー  
業種/スポーツ用品、サプリメント等の製造・販売  
会社所在地 〒972-8322  
いわき市常磐上湯長谷町釜ノ前1  
趣味/トレーニング、ランニング、野球

8月納涼例会

8月22日(月) 18:30 ~ 例会  
18:50 ~ 30周年事業説明  
19:50 ~ 納涼会

会場 やまたまや 5,000円

11月に行われます「30周年記念祝賀会」に向けての打ち合わせ会を行うことに致しました。

恒例でありますアトラクションとしてビンゴゲームを開催致しますので、お楽しみにして頂きたいと思えます。

いわき経済同友会  
ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

●会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。  
お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館4F  
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211  
http://www.seaiwaki.jp  
E-mail:doyukai@triton.ocn.ne.jp

発行 いわき経済同友会 安島 浩代表幹事  
編集 情報委員会 委員長 坂本和久  
副委員長/川崎憲正・田村慎太郎・四ツ倉隆裕  
常葉修一・山崎勇一郎